

三好市立東祖谷小学校



1 学校の概要

- ① 児童数 45名
- ② 校訓, めざす児童(生徒)像等
 - 校訓 正しく なかよく たくましく
 - 学校教育目標
知・徳・体の調和のとれた心豊かな児童の育成
 - めざす児童像
自ら学び自ら考える子・豊かな心で仲良く助け合う子・進んで体をきたえる子
 - めざす学校像
明るく 伸びる学校・安全で美しい学校・開かれた 楽しい学校
- ③ 環境目標・環境テーマ
～美しいふるさとの自然を守り,地域にやさしい学校にしよう～
 - (1) 美しい環境をまもるために,一人ひとりが自ら考え行動できる児童づくり
 - (2) 地域と共に校舎内外の環境美化に取り組み,実践する学校づくり
 - (3) クリーン活動を実践し,地域の環境保全を通して,環境学習に取り組む郷土に根付いた学校づくり

2 行動方針

- ① リサイクルできるざつ紙を分別します(リサイクル)
- ② 使っていない電気のスイッチを切ります(節電)
- ③ 水を節約します。水をよごしません。
- ④ 環境保全 ふるさとの自然を守ります。
- ⑤ 環境美化 地域の清掃活動に取り組みます。

3 行動

- ① ざつ紙のリサイクル
各教室に雑紙回収袋を設置し,各学級でリサイクル活動に取り組んだ。また,東祖谷中学校と連携して,生徒会や環境美化委員会が主となって,プルトップ・ペットボトルキャップの回収を行った。



環境コーナーに設置したリサイクルコーナー



燃えるゴミの隣に設置したざつ紙入れ

- ② 節電への取り組み

移動教室や下校の際,教室の電気の消し忘れがないようお互いに声を掛け合い,気をつけることができていた。また,環境美化委員会で節電を呼びかけるメッセージカードを作成し,各学級や廊下,特別教室の電気のスイッチの隣に掲示して,積極的に節電を呼びかけることができた。



電気のスイッチ横に節電を呼びかける掲示物を作成

③ 節水・水質保全への取り組み

歯みがきや手洗いの際,必要以上に水を使わないように掲示物で呼びかけを行った。谷川から引いてきている水のため,使用量を数値で表すことはできないが,ふるさとの自然をまもるために一人ひとりが気をつけることができた。



手洗い場を使うとき,目に入る場所に節水を呼びかける掲示物を作成

④ イヤギボウシの保護活動

昨年度までの落合小学校での活動を引き継ぎ, 統合後の東祖谷小学校でも県の絶滅危惧種にも指定されているイヤギボウシの観察・保護と群生地に増やす取り組みを, 3・4年生が総合的な学習の時間に行った。



イヤギボウシの観察



イヤギボウシ周辺の草ぬき



イヤギボウシの種とり

⑤ ふるさとクリーン作戦

縦割班に分かれて,学校近辺の清掃活動を実施した。



燃えるゴミ, 燃えないゴミを分別



活動場所で撮影

4 具体的効果

- ◆ 節電や節水を呼びかける掲示物を作ることで, 子ども達一人ひとりが「もったいない」ということを意識するようになった。また, 学年を越えて,お互いに気付いたときには声を掛け合うことができるようになった。
- ◆ 定期的に草を抜いて環境を整えたり種を取ったりといった保護活動, どのように成長をしていくか観察学習を続けることを通じて, 自分たちがこの先守っていかなければならない, かけがえのないふるさとの自然にじっくり目を向けることができた。

5 改善点

- ◆ 本年度, 5つの小学校が統合し東祖谷小学校となった。今までそれぞれの学校の特色を生かして取り組んできた様々な環境保全活動を, どのように精選したり, まとめていくかが今後の課題である。また, 併設している東祖谷中学校とも今後積極的に連携した活動を行っていききたい。来年度は, 地域の山を登りながら清掃活動を行うクリーン登山を小学校・中学校合同で実施する予定である。